【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和4年3月31日(2022.3.31)

【国際公開番号】WO2020/022295
【出願番号】特願2020-532394(P2020-532394)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ　5/00(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　1/113(2015.01)
Ｇ０２Ｂ　7/02(2021.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ　5/00
Ｇ０２Ｂ　1/113
Ｇ０２Ｂ　7/02　　Ｂ
Ｇ０２Ｂ　7/02　　Ｄ
Ｇ０２Ｂ　7/02　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和4年3月23日(2022.3.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
曲面と、前記曲面から外径方向に延在する環状で平坦部を有するフランジ部とを含む光学素子であって、
前記フランジ部の側面の算術平均粗さはＲａ０．１μｍ以下であり、
前記フランジ部の少なくとも一部において、金属、半導体または誘電体を含む光吸収層を有する
ことを特徴とする光学素子。
【請求項２】
前記光学素子は、ガラスで形成されている
請求項１に記載の光学素子。
【請求項３】
前記フランジ部の最外面である前記側面の算術平均粗さはＲａ０．０１μｍ以下である
請求項１または２に記載の光学素子。
【請求項４】
曲面と、前記曲面から外径方向に延在する環状の平坦部を有するフランジ部とを含む光学素子であって、
前記フランジ部の少なくとも一部において、該光学素子の内部から光が入射したときの反射率を低減するための光吸収層を有し、
前記光吸収層の厚さが２μｍ以下である
ことを特徴とする光学素子。
【請求項５】
前記光学素子は、ガラスで形成されている
請求項４に記載の光学素子。
【請求項６】
前記フランジ部の最外面である側面に前記光吸収層を有する請求項４または５に記載の光

学素子。
【請求項７】
該光学素子の内部から、前記光吸収層に、該光吸収層の鉛直方向を基準とした６５°の角度で入射した光の、４００ｎｍから７００ｎｍの波長帯における反射率が５０％以下である
請求項４～６のいずれか一項に記載の光学素子。
【請求項８】
該光学素子の内部から、前記光吸収層に、該光吸収層の鉛直方向を基準とした６５°の角度で入射した光の、４００ｎｍから７００ｎｍの波長帯における反射率が３０％以下である
請求項７に記載の光学素子。
【請求項９】
請求項１～８のいずれか一項に記載の光学素子を有する光学系。
【請求項１０】
請求項１～８のいずれか一項に記載の光学素子と撮像素子とを有する光学装置。